

# ホップ♪ステップ♪のとがわ

一般社団法人 能登川地区まちづくり協議会

## 第5回 能登川BON!!おどり

- 主催：能登川青年団
- 後援：東近江市教育委員会
- 協力：一般社団法人能登川地区まちづくり協議会

8月14日(日)、JR 能登川駅西口に会場を移して3回目の開催。  
キッズエアロ、水車太鼓、江州音頭、模擬店、スタンプラリー、  
最後はお楽しみ抽選会。

日中の暑さも夕刻には和らぎ、多くの人々で賑わいました。  
(一社)能登川地区まちづくり協議会もドライカレー・焼きおにぎり・焼き鳥の模擬店を出して協力をしました。

7月のヤングドラゴンカー大会に続く夏のイベントで、能登川地区を盛り上げようと頑張る青年団の行事でした。



## ふれあいナイト 2016

- 日時：8月27日(土) 17:00~21:00
- 主催：東近江市商工会能登川支部ふれあいナイト実行委員会



今年はやわらぎホールで開催。例年以上に参加者があり、夏休み最後のイベントを楽しんでもらうことができました。仮装コンテストでは、ゲゲゲの鬼太郎に扮したグループなど会場を賑わせてくれました。

## 2自治会でかまどベンチ製作



猪子町自治会



山路町自治会

## 東近江市「やわらぎの郷公園」からお知らせ



「トンネルを抜けると東近江市だった…。」  
近江八幡市と彦根市に挟まれた東近江市。  
この夏、市章を加えた看板を設置しました。  
JR 琵琶湖線の車窓から眺められ、市の認知度も上がることでしょう。  
公園では、7月初旬にテニスコート(クレーコート6面)のライン補修、8月初旬には園内2ヶ所のトイレの改修が完了し、一層、利便が良くなりました。



# NO. 57

発行日：平成 28 年 10 月 1 日  
発行：一般社団法人 能登川地区まちづくり協議会 広報事業部  
〒521-1205 東近江市躰光寺町262番地 能登川コミュニティセンター内  
IP 電話 050-5802-2793 FAX：0748-42-1556  
E-mail：notomatikyo@e-omi.ne.jp  
<http://notomatikyo.com/>

「住みよいまち、住みたいまち、住み続けたいまち」

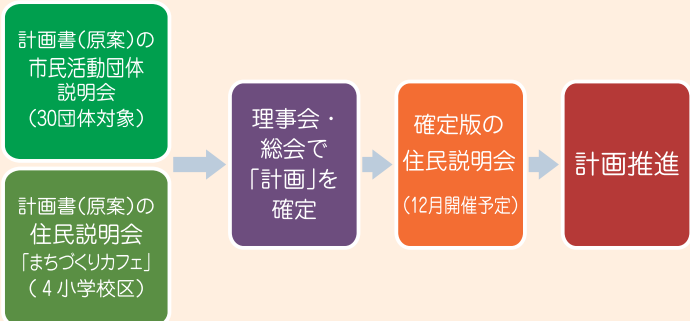
## 能登川地区まちづくり計画書(原案)について

一般社団法人能登川地区まちづくり協議会では、現在、標記の計画書(原案)をとりまとめ、「まちづくりカフェ」などを通じて地区住民のみなさまに説明を行っております。

現行の「まちづくり計画書」は、平成21年11月に策定したのですが、5年以上経過し、環境の変化も踏まえ、計画内容を改定する必要が生じてきました。

そこで、平成26年9月に「能登川地区まちづくり計画策定委員会」(委員長:谷口浩志びわこ学院大学短期大学部教授、委員の一部は公募)を立ち上げ、住民アンケートの実施や幅広い年代のみなさんからご意見をいただき、議論を重ね、このたび計画書(原案)を提案するに至りました。

今後、以下のスケジュール(平成28年9月以降の予定)に従って、住民のみなさんに計画内容を周知していきます。なお、「能登川地区まちづくり計画書」は確定後、概要版を全戸配布する予定です。



## 東近江市 平成28年度から地域担当職員制度導入

～「共に考え、共に創る」未来につなげるまちづくり～

平成28年度から地域担当職員制度が導入されました。

### 1. 制度の内容

地域と行政の相互の情報伝達役(パイプ役)、地域内の活動団体とのつなぎ役(コーディネーター役)として、地域のまちづくりについて共に考え、支援を行う職員。

### 2. 制度の目的

各地区まちづくり協議会に担当職員を配置することで、地域自治の充実と協働のまちづくりを進める。

地域課題の庁内横断的な推進。(縦の枠を超える対応)

### 3. 基本方針

地域課題への庁内横断的な取組みの推進

地域の特性(個性)を生かした市政の推進

現場主義(地域の人と共に考え、共に行動)の人材育成

### 4. 体制

市職員から公募で選ばれた職員を、地区まちづくり協議会に地域担当職員として3名以上配置する。

能登川地区には、副支所長+支所職員(地域振興担当)+公募により選ばれた職員(5名)が配置されました。

地域担当職員のかたがたには、会議など必要に応じ出席願ひ、地域の実情を把握いただく一方、行政情報の提供を得ることにより、協働のまちづくりの一層の推進を行うことにより、この制度の有効活用を図ります。



## やわらぎの郷公園

### 親子フェスタ(第2回)

■日時: 11月19日(土) 10:00~15:00  
(雨天の場合は中止)

■参加料: 無料

※先着100名の小学生以下のお子様には  
チョコピリプレゼントをお渡しします。

親子広場・芝生広場・屋根付多目的広場を終日開放!  
芝すべり・ドッジビー・フラフープなど思う存分楽しんでね!!  
駐車場では、チョークでのびのび大きなお絵かきもできます。  
描いた絵は消すところまでやってください。  
ゲートボールもできるよ。  
(能登川ゲートボール連盟の指導員が親切にお教えします。)

■お問い合わせ: やわらぎの郷公園 IP 050-5801-6880

■(一社)能登川地区まちづくり協議会 施設運営事業部



第1回目の7月18日(月・祝)は梅雨明けとなった日で、猛暑に見舞われ、来園者は予想を下回りましたが、自然環境に恵まれた公園で楽しいひと時を過ごしました。

## 市立能登川病院の経営改善 実績はどうか！

平成27年4月1日公設・民営体制を請けて「医療法人社団 昴会」は、市民・住民から安心して信頼される地域医療の中核である病院を目指しスタートしました。

周知のように、過去には常勤医師など医療スタッフの確保が困難で、受診件数が減少し、厳しい経営状況に陥っておりました。



しかし、医療法人歴32年の昴会の動きは速く、常勤の医師、看護師、臨床検査師などの確保を図り、診療体制を整え、多くの外来受診や、2階病棟を再開する使命を自覚し、11月に入院治療を始めたのでした。

本紙前号では、外来受診数、入院患者数、救急車搬入台数を個別に表し、前年比より大きく伸び、業績の向上が明らかなることを報告しました。

今号では、病院幹部に右記の質問をさせていただきました。

**Q. 「昴会」の運営になって地域の中核となる病院として、患者も増え、地域住民の信頼が格段に増したように思います。昨年度の医療収支の実績は如何でしょうか？**

**A.** お蔭様で確かに向上しております。しかしながら、医療収支実績は、他の系列病院同様に公開しないことを原則としております。ご了承ください。

**Q. 今後の方針は？**

**A.** 患者さん本位で誠心誠意の医療に努め、さらに収支の向上を図りたいと考えております。併せて、地域住民のかたがたのご支援ご理解を引き続きお願いいたします。

■能登川病院をよくする会

### DIG<sup>注</sup> (災害図上訓練) 研修会開催

- 日時：10月21日(金) 19:00～21:00
- 会場：やわらぎホール
- 主催：(一社)能登川地区まちづくり協議会 安全・安心事業部

注) 災害図上訓練、地図を用いて防災対策を検討する訓練のこと

### 段ボールコンポスト講習会

- 日時：11月12日(土) 10:00～11:00
- 会場：能登川コミュニティセンター
- 内容

当日参加OK!

「家庭で手軽にできる堆肥づくり」で、台所のゴミ出しが半減!! 自然にやさしい環境づくりに、あなたもチャレンジしませんか?



- 主催：(一社)能登川地区まちづくり協議会 環境事業部

第13回

### 2016 Lighting Bell in NOTOGAWA

12月17日(土)～12月25日(日)

- 会場：林中央公園 (能登川中学校横)

ご期待ください!!

第53回

### 能登川地区市民運動会

10月9日(日)

8:20～入場行進

- 会場：能登川スポーツセンターグラウンド (山路町)



第24回

### 能登川ふれあいフェア

10月23日(日)

9:00～15:00

- 会場：ふれあい運動公園 (粟見新田町)



第58回

### 能登川地区文化祭

菊花展

11月1日(火)～11月6日(日)

作品展示・芸能発表会・各種催し  
11月5日(土)～6日(日)

能登川地区青少年育成大会  
11月5日(土)

- 会場：能登川コミュニティセンター (鉢光寺町)

みなさまのお越しを  
お待ちしております。

■お問い合わせ：能登川コミュニティセンター

入場無料  
(申し込み不要)

### 第3回 能登川寄席

- 日時：11月23日(水・祝)

13:00 開演～16:00

- 場所：能登川コミュニティセンターホール

- 主催：東近江笑いの会

- 協賛：(一社)能登川地区まちづくり協議会

出演 隣乃 玄関・田舎家 かかし・浪遊亭 弁闘

近江家 八景・ほっとらいん・渚家 初都

番組 ①三題噺

(演者4名登場し、三題噺のお題をお客様からいただく。)

②よし笛演奏 (ほっとらいん)

③落語

※都合により、出演者が変更される場合があります。



# のとがわ コミセンだより

平成28年度 第7号  
発行日：平成28年10月1日  
発行：能登川コミュニティセンター  
【電話】42-3200  
【FAX】42-3222  
【IP】050-5801-3200

## 親子わくわく体験 ■主催：コミセン

### 親子おもしろ科学教室 **My わたがし機をつくろう!**

7月24日(日)、昨年好評だった藤澤徹さん(コロンブスの卵代表)による科学教室をコミセン調理室にて開催しました。36名の未就学児・小学生と保護者が参加し、アルミ缶や茶こしなど身近な材料を使って綿菓子機を作りました。少し難しい作業に親子で協力し合いながら取り組んで、綿菓子ができたときには歓声がありました。



ザラメをろうそくの火で溶かす。



モーターをつけた茶こしの網を回転させる。



できあがり!

### 親子一日体験教室 **伝統の和菓子づくり**



講師の説明を聞く↑



朝顔の練り切り↑



和菓子で金魚の形を作る繊細な作業 →

8月11日(木・祝)、河崎隆さん(創作和菓子かわもと)を講師に、コミセン調理室において夏の和菓子の作り方を習いました。28名の小学生と保護者が、日本の伝統ならではの繊細な作業に大変さと楽しさを感じながら、涼しげなゼリーと練り切りの2品を作りました。

## 地域いきいき子ども塾

■主催：能登川地区地域教育協議会  
(事務局：コミセン)

### 夏休みバスツアー **工場見学&防災センターで楽しく学ぼう!**

7月29日(金)、毎年大人気のバスツアーを実施し、子ども28名と保護者7名が参加しました。コカ・コーラ京都工場では、普段飲んでいる飲料の製造過程や環境への取り組みなどを学びました。身近な飲み物ということもありみんな興味津々でした。京都市市民防災センターでは、震度7の地震や風速32mの強風などの体験をし、災害に対する知識と心構えを学びました。



### デコパージュバッグを作ろう!

8月3日(水)、66名の小学生と保護者が集まり、コミセン多目的室で、ペーパーナプキンを使ったデコパージュバッグを作りました。

自分たちでデザインを考え、世界に一つだけの作品が完成し、大満足でした。

